



令和 4 年 2022 年の始まりです

令和 4 年がスタートしました。そして 3 学期の始まりです。新学期の始めにあたり、始業式では、今年も箱根駅伝を話題としました。毎年のことですが、タスキをつなぐランナーのひたむきな姿に、やる気と元気をもらいました。

コロナ禍での開催も 2 回目となり、感染状況も比較的落ち着いた状況（開催時点では）の中、沿道からの応援に力をもらいながらも、選手にとっては、まさに自分との闘いの場であったと思います。大会では、これまでになく順位が目まぐるしく入れ替わるレース展開となる中、青山学院大学が、2 年ぶりとなる、往路・復路総合優勝を大会新記録で飾りました。2 学期の終業式では「計画は 5 %、実行が 95 %」という言葉を紹介しましたが、駅伝大会に向けた選手たちはまさに、この 1 年間、「目標を掲げ計画を立て、実行する」ことの繰り返し、積み重ねであったのだと思います。

優勝を勝ち取った青山学院大学では、「青学メソッド」と呼ばれる練習プログラムの中で、選手たちは、やらされる練習ではなく、自分で自分を律し、コントロールし、自ら考え行動し、課題に向き合って前に進む姿勢、習慣を身につけ、それが大きな強みとなり、本番のレース展開につながったと言われています。本校の学校教育目標である、自立・尊重・創造と共通する考えだと思います。

学期の始めに当たり、生徒の皆さんには、改めて 3 学期、そしてこの 1 年の目標を定め、計画を立て、実行に移してほしいと思います。4 月には、3 年生は新しい次のステップへ、2 年生は最上級生に、1 年生は新 1 年生を迎え、先輩になります。そうした節目の時期を前に、皆さんには、なりたい自分のイメージをしっかりと描き、それを実現するために行動、実行してほしいと思います。

特に、3 年生の皆さん、南が丘中学校の最高学年として誇れる姿を見せつけてください。2 年生への中継地点は目の前です。周りの人の応援を力に換え、全力を出し切って後輩へと襷をつないでください。そして 2 年生、1 年生の皆さん、先輩から襷を受け取る準備はできていますか？ウォーミングアップはできていますか。この 3 学期間を通して、しっかりと準備をしてください。良き伝統は引き継ぎ、悪しきものは断つ、改善する。そんな意識をもって襷をつないでいてほしいと思います。みんなで充実した 3 学期にしていきましょう。

新年を迎え、教職員一同、気持ちを新たに、子どもたちとともに、充実した 3 学期となるよう取り組んでいきたいと考えています。保護者・地域の皆さまには、引き続き学校教育活動へのご理解とご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

ドラゴン桜

働き方改革の影響？なのか、年末年始の番組制作の省力化？を図るためなのか、過去に放映したドラマを一挙に放映するテレビチャンネルがいくつかありました。受験生の皆さんには申し訳ありませんが、年末には、こうした番組が流れる傍らで、大掃除や、ちょっとした作業を進める時がありました。

そんな中、最終回に至るまでのストーリーはよくわかりませんが、「ドラゴン桜」の阿部寛さんが演じる桜木先生の最後のことは、思わず手を止めて、見入ってしまうものがありました。



「人生で一番大事なのは、東大に行くことでも、勝つことでも、結果を出すことでもない。

お前らが目標に向かって過ごした 1 分 1 秒、自分の人生を変えようとがむしゃらに努力したその道のり、熱意、そして仲間への思い、それこそに価値がある。……、

お前ら、いつか俺が言った言葉覚えてるか？

『くそみたいな人生を変えられるのは自分しかない。』『人はだれかを変えることなんかできない。』 俺はそう言った。

だが、よく覚えておけ。お前らがまっすぐな思いで突き進むとき、その姿は、ほかのだれかを動かす原動力になる。自分を信じてまっすぐに突き進め。そうすりゃいつかその姿は、人に勇気を与え、希望を与える。お前らの熱意、努力、思いやりが周りの人間を突き動かす。そしてそれは巡り巡っていつか社会を変えていくんだ。

人生を切り開け、常識を変えろ、こっから先の未来を創っていくのは、国でも環境でもねえ、お前ら自身だ。お前らバカは、もうバカじゃねえ。お前らには仲間がいる。その輪を広げていけ、いいか、自分の信じる道を行け。」

原作となったマンガやドラマの中で作られた台詞ではありますが、私たちの思いを代弁してくれているような言葉となっています。

皆さん一人一人、目指す進路は違いますが、自分自身の進路の実現、夢の実現を目指し、がんばっている今の自分が、これからの自信となります。結果はどうであれ、「これだけやったのだから悔いはない」と、未来の自分に言える。そんな今の自分でありたいものです。

文部科学大臣から中学生のみなさんへのメッセージです

長期の休業明けには、心身の不調を訴える子どもたちの数が増える傾向にあります。こうした状況を踏まえ、文部科学大臣から中学生の皆さんへメッセージが送られましたので紹介します。

「中学生・高校生の皆さんへ ～不安や悩みを話してみよう～

明けましておめでとうございます。冬休みも終わりましたが、自分自身の進路の問題や、家庭内の問題、あるいは友人関係などで、不安や悩みを抱えている人はいませんか。

誰にでも悩みや不安はあるものです。悩みや不安を一人で抱え込まず、家族、先生、スクールカウンセラー、周りの友達、誰にでもいいからあなたの悩みを話してみませんか。必ずあなたの味方になってくれる人がいます。周りの人に相談しづらいときは、電話やメール、ネットで相談できる窓口もあります。気軽にあなたの悩みを話してみてください。

あなたの周りに元気がない友達がいたら、積極的に声をかけて、信頼できる大人につないでください。また、ぜひ身近に相談できる機関としてどのようなものがあるのか調べてみてください。 令和4年1月 文部科学大臣 末松 信介」



文部科学省

相談窓口などのPR動画
<Youtube>



<https://youtu.be/Ci27K8v326I>



電話やメール、ネット等の相談窓口
(リンク先に相談窓口一覧があります。)

0120-0-78310



https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/06112210.htm



子どもたちの活躍を紹介します

三重県アンサンブルコンテスト地区大会

打楽器4重奏 銀賞： 2年 戸野さん、西村さん、1年 田嶋さん、田所さん

金管5重奏 銀賞： 2年 塚田さん、藤井さん、坂口さん、長さん、水野さん

木管6重奏 銀賞： 2年 鳥羽さん、出口さん、阪本さん、前田さん、杉本さん、羽田さん

三重県中学校バドミントン選手権 男子団体 3位

いっしょに読もう! 新聞コンクール
学校の取組に対し「学校奨励賞」をいただきました

1・2月の主な行事予定です

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1月 19日 (水) | 2年みえスタディ・チェック |
| 19日 (水) ~ 21日 (金) | 3年学年末テスト |
| 22日 (土) ~ 23日 (日) | 書写展 (中止) |
| 26日 (水) | 教員研修のため放課後の部活動中止 |
| 28日 (金) | 2年百人一首大会 |
| 2月 2日 (水) ~ 3日 (木) | 県立前期選抜 |
| 14日 (月) ~ | 教育相談 |
| 15日 (火) ~ 17日 (木) | 3年保護者懇談会 |
| 21日 (月) | 1・2年テスト発表 |
| 22日 (火) | 入学説明会 |
| 28日 (月) | 3年実力テスト |
| 28日 (月) ~ 3月 2日 | 1・2年学年末テスト |



毎日のお知らせや、子どもたちの学校での様子をホームページに掲載していますのでご覧ください。南が丘中学校 ホームページアドレス…

<http://ednet.res-edu.ed.jp/c-minamigaoka/>